付　属　資　料

① 要請書（和訳）
② 実施細則
③ 協議議事録
④ 収集資料一覧

① 要請書（和訳）

日本政府からの技術協力

要請書

メキシコ国政府から日本国政府へ“チアパス州ソコヌスコ地域の農牧業総合開発のマスタープラン”の調査・開発のために。

注意： ここに含まれる情報とデータは日本の政府機関のガイドラインなり要請された技術協力を理解する事によって将来問題を避ける事と必要な手続きをすばやく行うためこの書式は注意深く書き込む事をお願いします。

１．プロジェクトの概略

このプロジェクトの目的はチアパス州の海岸線にあるソコヌスコ経済地域にある約547、550ヘクタールの指示計画レベルの総合開発プロジェクトの調査と公式化である。この地域はタパチューラの弟８番農村開発地域と呼ばれておりタパチューラ区を含む１６の区によって構成されていて総合的にあらゆる特有プロジェクトを基本として、例えば地域の資源の有効利用、業制・生産者の教育と物流を行うなど。同時にメキシコ側のカウンターパートへ調査に関する技術移転を行う

（１）プロジェクト名

“チアパス州ソコヌスコ地域の農牧業総合開発”

（２）調査対象プロジェクト実施場所

タパチューラを拠点としている第８番農村開発地域はグリーニッチ経線から北緯１４度２０分と西経９２度１０分と９３度１０分にあり、メキシコでは赤道にいちばん近い所にある。

（３）－１受入機関

農業牧畜農村開発省の国際局

（3）－2実施機関

日本国際協力事業団、チアパス州政府、農業牧畜農村開発省チアパス事務所

（4）プロジェクトの基づけ

チアパス州は農牧業に関しては非常に開発の可能性が高い地域であり、資金投資の戦略的重要性の高い所でもある、しかし、開発を行うために制限されている場所がある事が事実である。調査対象地域で行われている農牧業を観察すると明らかに生産用のインフラ設備の不十分さ、効率悪い灌漑の利用法、生産技術の衰えや牧業の良くない開拓などが見られる事である

牧畜に関しては飼料技術、品種改良、衛生や生殖・飼育技術がかなり遅れている。過去数年始まった競争率の激しい市場開口の事を考えると、農牧業の生産物の加工や流通が将来的にもいかにも重要であるかがわかる事である。

不充分な灌漑設備、貨物と通信ルート、ほとんど存在しない農業開発、と伴って新しい技術や生産方法を取り入れていない事によって経済的に留まっているのである。

この理由でメキシコ国政府は農村地域の経済発達、食料生産向上、通商と生産物の輸出・貿易のための総合開発の調査を行うための援助を求めるわけである。

（5）プロジェクトの開始

１９９７年４月

（6）援助、又は資金援助の基

日本国際協力事業団、農業牧畜農村開発省の国際局、チアパス州政府。日本の投資家や実業家が現地の生産者と合弁するための誘いをかける可能性を調査するか又は国際機関から融資を受ける

（7）現在外貨で進行しているプロジェクト

農業加工で現在マレーシアの投資家とアフリカ・ヤシを植えていてカシューとゴムの生産のための合弁を見計らっている。

2．提案している調査のTOR

（1）調査の必要性と基づけ

この地域を全国の開発と結び付けるためソコヌスコでの農業と牧業活動を促進する必要がある。こうする事によって出来るだけ幅広い経済エージェントの活躍が見つかり地域の住民の経済向上につながる。

（2）調査の目的

a）ソコヌスコ地域の農牧業の指示的計画レベルの総合開発調査を行う。

b）調査期間中にメキシコ側カウンターパートへ技術移転を行う。

（3）調査対象地域

調査は次に述べる区を含む：タパチューラ、ユニオン・ファレス、カカオアタン、ツクストラ・チコ、メタパ、マサタン、フロンテーラ・イダルゴ、ウイストラ、ビジャ・コマルティトラン、ツサンタン、ウエウエタン、アカペタウア、エスクイントラ、アカコヤグアとマパステペック；全部で合計547、550ヘクタールの面積である。

（4）調査のスコープ

A．調査地域の診断

1.次に述べるデータの収集と分析

- 農業、牧業地域、水の利用とハンドリング、国内と国際市場、生産者連盟と使用者会の戦略的方針と開発計画。
- 存在する調査。
- 環境と資源。
- 社会経済事情。
- 農村地帯の設備、インフラ設備。
- 教育と普及のサービス。

2.現場調査を行い、存在する資源別で新たな土地利用図を制作する。

3.現場調査を利用して、補足の情報やデータを集める。

B，指示計画を策定する

1.開発可能なシーナリーを見つけ、評価する。

2.次の要素を含む指示計画を策定する。

- 農業開発計画
- 牧業開発計画
- 灌漑と排水開発計画
- 水産養殖開発計画
- 農村開発計画
- マーケティング進行計画
- 生産者協会と支援サービス開発計画
- 環境保護計画

（6）その他の情報

ソコヌスコ地域は多い降雨量とたくさんの河があるため水利的に最も恵まれている。総合流出は年間約８６億 m3 である。

大きな流域が２つ見られる：

a）スチアテ河流域（カオカンとコアクン）

b）ウイストラ河流域（ウエウエタンとバド・アンチョ）

両方とも約5、787km2の面積がある。

調査対象地域には現在2600kmの道路があり、中部アメリカにつながる幹線道路がある。
約７６の協会があり、主に農村生産協会、社会連帯、牧畜協会、牧業共有地など、しかし、ほとんどが開発の限界がある事である。

必要であれば前に述べた点を別紙で細かく説明下さい。

付属：

チアパス州の地図、区や地域の区切り入り
チアパス州、タパチューラの第８番農村開発地域地図
灌漑地域46番の情報
チアパス海岸線流域の地図

３．受入側政府の責任

調査の実施がスムーズにするためにメキシコ国政府は次の手段を取る：

（１）調査団の安全を保証する。
（２）調査団員は調査期間中自由に国に滞在、出入りを許し、外国人税金とビザの料金を免ずる。
（３）調査団員が調査を実施するために必要な機材の持ち込み、持ち出しに関しては関税とその他の税金を免ずる。
（４）調査団員が調査を実施するため受ける給料や業務費に掛る所得税を免ずる。

（5）調査団員が調査を実施するため日本から送られてきた資金等を問題無く引き渡され、自由に使用出来るための手段を取る。

（6）調査を実施するため立ち入り禁止や民間や個人所有地に入れるための手続きを行う。

（7）受入国から日本へ調査実施すのために必要な情報やデータを持ち出す事を許す。

（8）日本調査団負担で必要な医療サービスを供給する。

4. 調査実施のために発生した問題に関しては調査団員の不注意・怠慢以外すべてメキシコ政府が責任を取る。

5. JICA は調査がうまく進む事を保証するために調査団のカウンターパートと他の政府や民間の関連機関との通信の役割を果たす。

日本からの調査団の活動と仕事がすべてうまく進むようにメキシコ国政府はここに書き込まれた項目が守られる事を保証する。

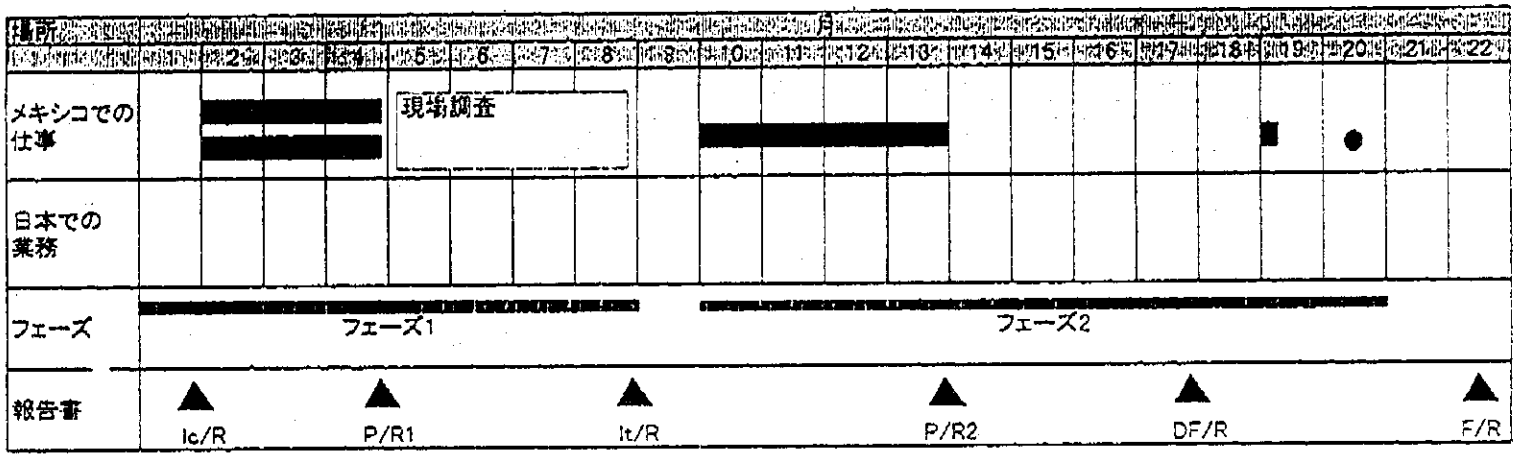
（サイン）

国際局局長

メキシコ国政府の代表として

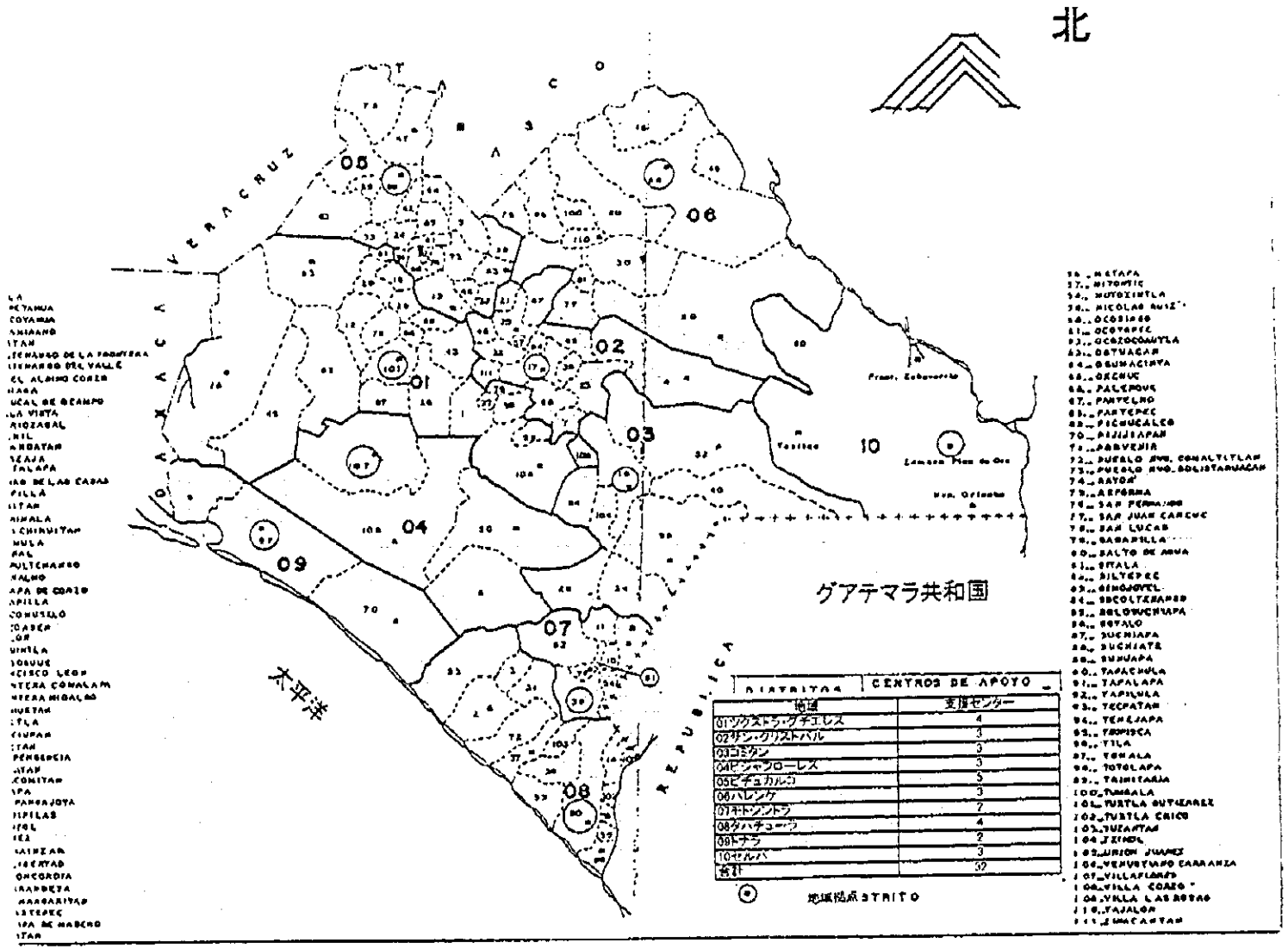
メキシコ市、1996 年 11 月 28 日月

5. 日程表



Ic/R: インセプション・レポート
P/R1: 進行レポート1
It/R: 中堅報告1
P/R2: 進行レポート2

DF/R ドラフト・ファイナルレポート
F/R: ファイナル・レポート
● メキシコ側のドラフト・ファイナルに対してのコメント



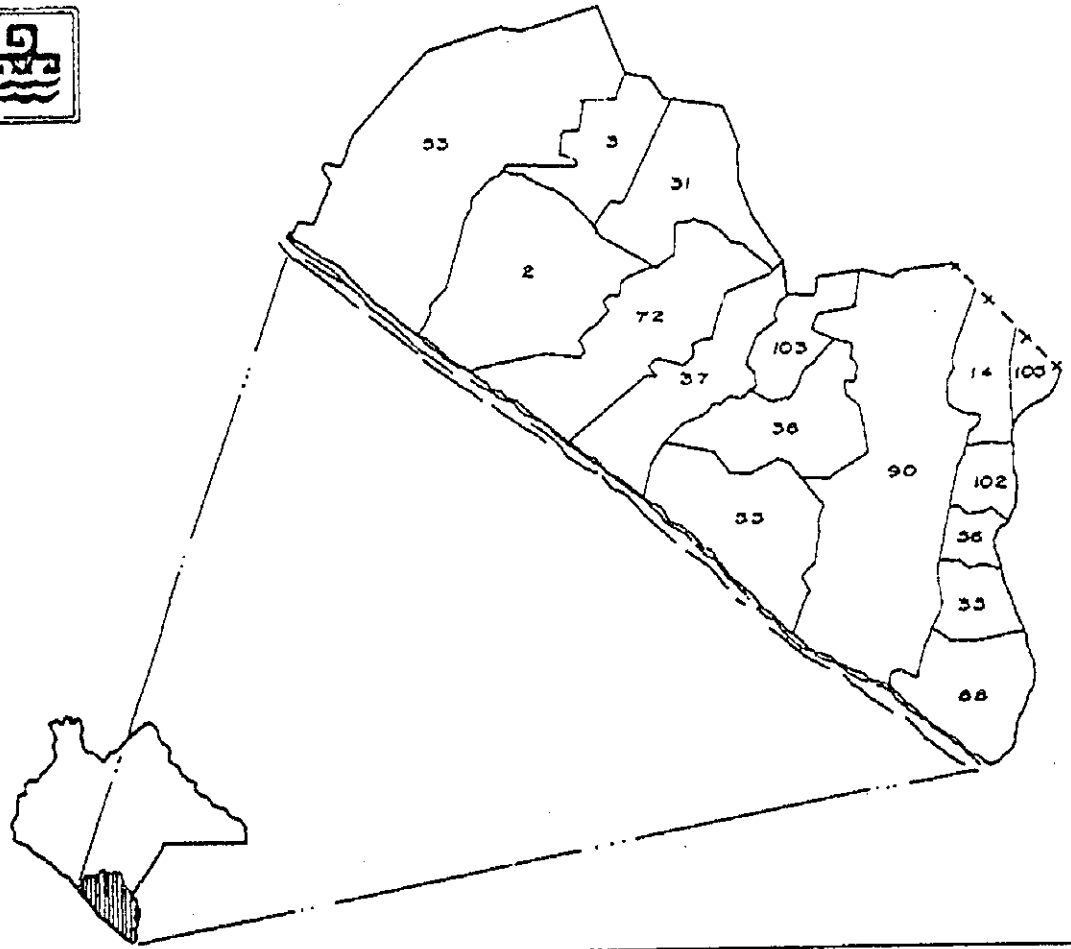
DISTRITOS	CENTROS DE APOYO
地域	支援センター
01シクスト・グチエレス	4
02サン・クリストバル	3
03コミタン	3
04ピンチャロレス	3
05ピチュカルコ	3
06パレンケ	3
07キトンシントラ	7
08ウハチュータ	4
09トナラ	2
10セルバ	3
合計	32

農村開発区

タパチューラ、チアパス

DISTRITO DE DESARROLLO RURAL

TAPACHULA, CHIAPAS.



8番州区 区(ムニシピオ)	
2	アカペクワ
3	アカコヤグア
14	カカウアタン
31	エスクイントラ
35	フロンテーラ・イダルゴ
36	ウエウエタン
37	ウイストラ
53	マパステペック
55	マサタン
56	メタパ
72	プエブロ・ヌエボ、コマルティトラン
88	スチアテ
90	タパチューラ
102	ツクストラ・チコ
103	ツサンタン
105	ユニオン・ファーレス

地域データ	
区	16
共有地、集落	426
生産者	21,415
社会部門	18,250
民間部門	3156
カデレス?	4
地域面積	547,550
ヘクタール	

農業水資源省
チアパス州事務所
農村開発区08番

国家水委員会
南湾地域事務所

灌漑地域 046 番
(カカオアタン－スチアテ)

灌漑用設備

—	誘導ダム	1 個	
—	ダム	1 個	
—	ポンプ場	1 個	
—	水路	114. 6km	
—	排水路	110. 3km	
—	道路	104. 1km	
—	構造物	985 個	
—	灌漑面積	1995－1196	5562. 5ha

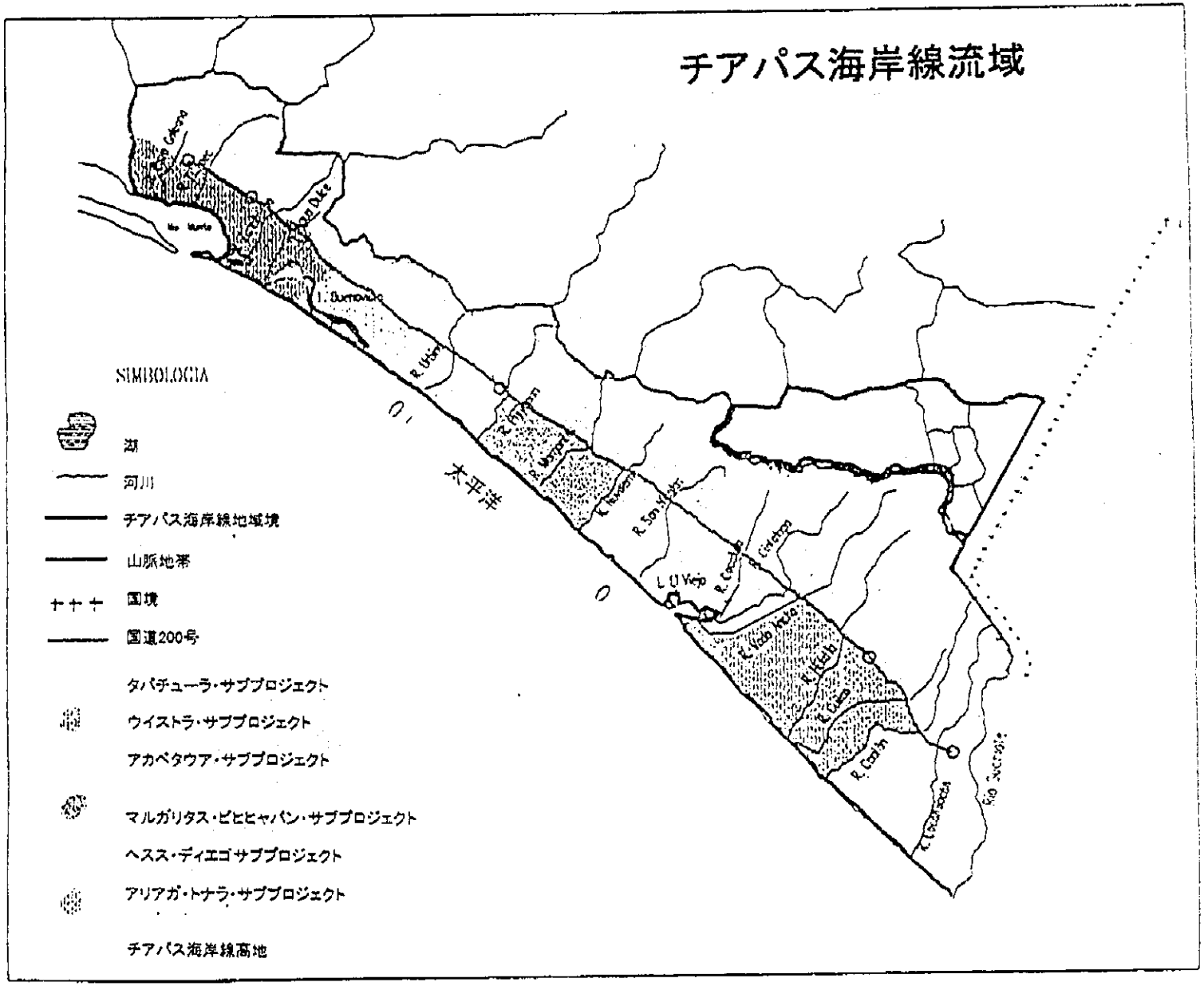
気象状況

機構は高湿度の熱帯地であり、雨は夏（5 月から 10 月）の間集中的に降る。土は主に沖積地であり豊富で開拓に問題は無い。

水資源

ソコヌスコ地域を横切る主な河川

スチアテ、カウアカン、コアタン、クイルコ、ウイストラ、バド・アンチョ、シンタラパ、カカルータ、サン・ニコラス、とノビジェロ。


チアパス海岸線流域
SIMBOLOGIA
湖
河川
チアパス海岸線地域境
山脈地帯
国境
国道200号
タパチューラ・サブプロジェクト
ウイストラ・サブプロジェクト
アカペタウア・サブプロジェクト
マルガリタス・ビヒヒャパン・サブプロジェクト
ヘスス・ディエゴサブプロジェクト
アリアガ・トナラ・サブプロジェクト
チアパス海岸線高地
太平洋

② 実施細則

SCOPE OF WORK
FOR
THE STUDY
ON
INTEGRA TED AGRICULTURE, LIVESTOCK
AND RURAL DEVELOPMENT PROJECT
OF
THE SOCONUSCO REGION
(THE RURAL DEVELOPMENT DISTRICT No.8 IN TAPACHULA)
IN
CHIAPAS, UNITED MEXICAN STATES

AGREED UPON BETWEEN
SECRET ARIA T OF AGRICULTURE, LIVESTOCK
AND RURAL DEVELOPMENT
AND
THE JAPAN INTERNA TIONAL COOPERA TION AGENCY

Mexico City, October 2nd , 1997

Mr. Roberto Coutiño Coutiño
Secretary,
Secretariatof Agricultureand Livestock,
Chiapas State Government

Mr. Takashi Taguchi
Leader,
Japanese Preparatory Study Team,
Japan International Cooperation
Agency

Mr. Roberto Dominguez Castellanos
Chiapas State Delegate,
Secretariatof Agriculture,
Livestock and Rural Development

Mr. Andrés Casco Flores
Under-secretary of Planning,
Secretariatof Agriculture, Livestock
and Rural Development

I. Introduction

In response to the request of the Government of the United Mexican States (hereinafter referred to as "the Government of Mexico"), the Government of Japan has decided to conduct the Study on Integrated Agriculture, Livestock and Rural Development Project of the Soconusco Region (the Rural Development District No.8 of the Secretariat of Agriculture Livestock and Rural Development (hereinafter referred to as "SAGAR") in Tapachula) in Chiapas, United Mexican States(hereinafter referred to as "the Study"), in accordance with the relevant laws and regulations in force in Japan.

Accordingly, Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA"), the official agency responsible for the implementation of technical cooperation programs of the Government of Japan, will undertake the Study in close cooperation with the authorities concerned of the Government of Mexico.

The present document sets forth the scope of work with regard to the Study.

II. Objectives of the Study

The objectives of the Study are;

1. To Formulate the Master Plan for Integrated Agriculture, Livestock and Rural Development of the Soconusco region (the Rural Development District No.8 of SAGAR in Tapachula) , Chiapas,United Mexican States.

2. To carry out technology transfer to the Mexican counterpart personnel through on-the-job training in the course of the Study.

III. Study area

The Study covers the municipalities of Acacoyagua, Acapetahua ,Cacahoatan, Escuintla, Frontera Hidalgo, Huehuetan, Huixtla, Mapastepec, Mazatan, Metapa, Suchiate, Tapachula, Tuxtla Chico, Tuzantan, Union Juarez and Villa Comaltitlan comprising total area of about 5,500 square kilometers. (ANNEX I)

IV. Scope of the Study

In order to achieve the above objectives, the Study will consist of following two phases :

1. Phase I

1.1. Collection and Review of existing data and information with regard to:

(1)Natural Conditions,
(2)Socio-economic Conditions,
(3)Soil Conditions and Land Use,
(4)Crop Production,
(5)Livestock and Pasture,
(6)Agricultural and Rural Infrastructure,
(7)Irrigation and Drainage,
(8)Operation and Maintenance of irrigation and drainage facilities,
(9)Rural institutions (referring to rural organizations),
(10)Facilitating Organizations for rural development (government, private sector and NGO),
(11)Marketing System,
(12)Environmental Aspects,
(13)Women In Development (WID) and
(14)Others.

1.2. Review of the existing development plan(s) and project(s) in the Soconusco region.

1.3. To collect additional data and information through field surveys.

2. Phase II

2.1. Additional collection of data and information, and detailed field survey in the Study area, if necessary.

2.2. Formulation of the Master Plan including the following components:

(1)Agricultural Development Plan,

(2)Livestock Development Plan,

(3)Rural Development Plan,

(4)Irrigation and Drainage Plan,

(5)Operation and Maintenance Plan of irrigation and drainage facilities,

(6)Rural institutions Supporting Plan (referring to rural organizations),

(7)Facilitating Organizations for rural development Supporting Plan (government, private sector and NGO) ,

(8)Small Scale Development Plan(s) (Grassroots Development Plan(s)) and

(9)Environmental Conservation Plan .

2.3 To prepare a development potential map considering environmental conditions.

2.4 To conduct the Pre-Feasibility Study of selected Model Project(s) through the Master Plan Study.

2.5 Recommendations

V. Study schedule

The Study will be carried out in accordance with the attached tentative work schedule.(ANNEXII)

VI.Reports

JICA will prepare and submit the following reports in English and Spanish to the Government of Mexico.

1. Inception Report
   Twenty (20) copies at the commencement of the Phase I study.

2. Progress Report (1)
   Twenty (20) copies at the end of the work in Mexico of the Phase I study (Spanish version only).

3. Interim Report
   Twenty (20) copies at the commencement of the Phase II study.

4. Progress Report (2)
   Twenty (20) copies at the end of the work in Mexico of the Phase II study (Spanish version only).

5. Draft Final Report
   Twenty (20) copies at the end of the Phase II study. The Government of

(2)12

Mexico will provide its comments on the Draft Final Report to JICA within one (1) month after receiving the Draft Final Report.

6. Final Report
Fifty (50) copies in Spanish and English (only Main Report) within two (2) months after the receipt of comments on the Draft Final Report.
In case any doubt arises in interpretation, English text shall prevail.

VII. Undertakings of the Government of Mexico

1. To facilitate smooth conduct of the Study, the Government of Mexico shall take necessary measures:

(1) to secure the safety of the Japanese study team,

(2) to permit the members of the Japanese study team to enter, leave and sojourn in for the duration of their assignment therein, and exempt them from foreign registration requirements and consular fees,

(3) to exempt the members of the Japanese study team from taxes, duties, fees and any other charges on equipment, machinery and other materials to be brought into and out of the United Mexican States for the conduct of the Study,

(4) to exempt the members of the Japanese study team from income tax and charges of any kind imposed on or in connection with any emoluments or allowances paid to the members of the Japanese study team for their services in connection with the implementation of the Study,

(5) to provide necessary facilities to the Japanese study team for the remittance as well as the utilization of the funds introduced into the United Mexican States from Japan in connection with the implementation of the Study,

(6) to facilitate permission for entry into private properties or restricted areas for the implementation of the Study,

(7) to secure permission for the Japanese study team to take all data and documents (including photographs and maps) related to the Study out of the United Mexican States to Japan by the Japanese study team, and

(8) to provide medical services as needed.

2. The Government of Mexico shall bear claims, if any arises, against the members of the Japanese study team resulting from occurring in the course of, or otherwise connected with, the discharge of their duties in the implementation of the Study, except when such claims arise from gross negligence or willful misconduct on the part of the members of the Japanese study team.

3. SAGAR shall act as a counterpart agency to the Japanese study team and also as a coordinating body in relation to other Mexican organizations concerned for the smooth implementation of the Study.

4. Secretariat of Agriculture and Livestock at the Chiapas State Government (hereinafter referred to as " SAG ") shall act as the implementing agency.
SAGAR and SAG shall undertake, at their own expense, to provide the Japanese study team with the following, in cooperation with other Mexican organizations concerned:

(1)available data and information related to the Study,
(2)counterpart personnel,
(3)suitable office space with necessary equipment and furniture in the SAGAR office, Tapachula,
(4)credentials or identification cards and
(5)necessary number of vehicles with drivers.

VIII. Undertakings of JICA

For the implementation of the Study, JICA shall take the following measures:

(1)to dispatch, at its own expense, the study team to Mexico,
(2)to pursue technology transfer to the Mexican counterpart personnel in the course of the Study.

IX. Consultation

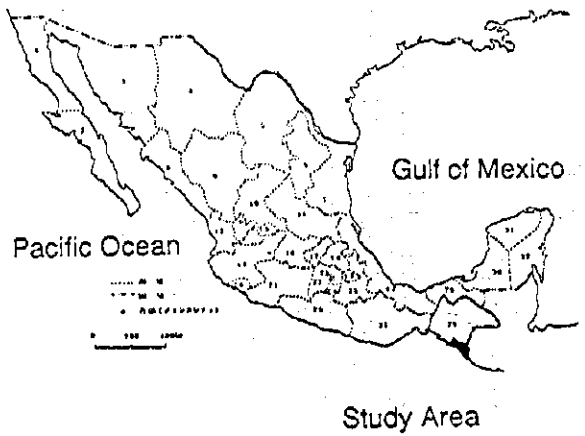
JICA and the Government of Mexico shall consult with each other in respect of any matter that may arise from or in connection with the Study.

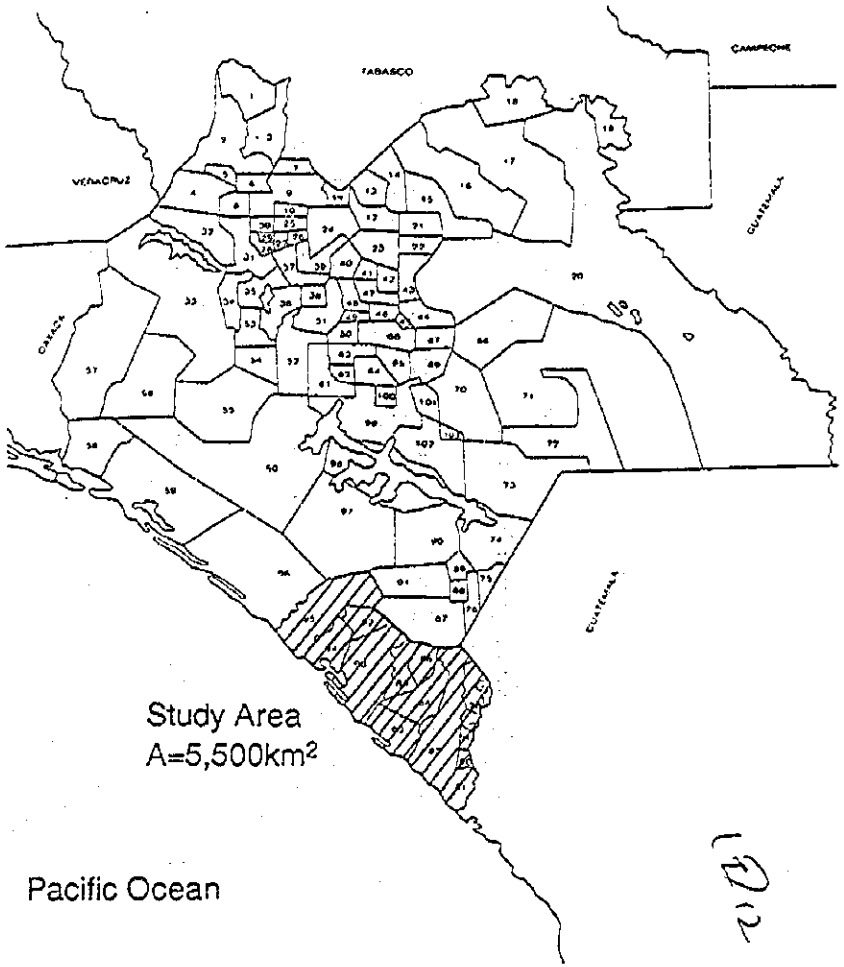
X. Others

The Scope of Work is prepared both English and Spanish. In case of any discrepancy of translation arises in interpretation, the English text shall prevail.

ANNEX I

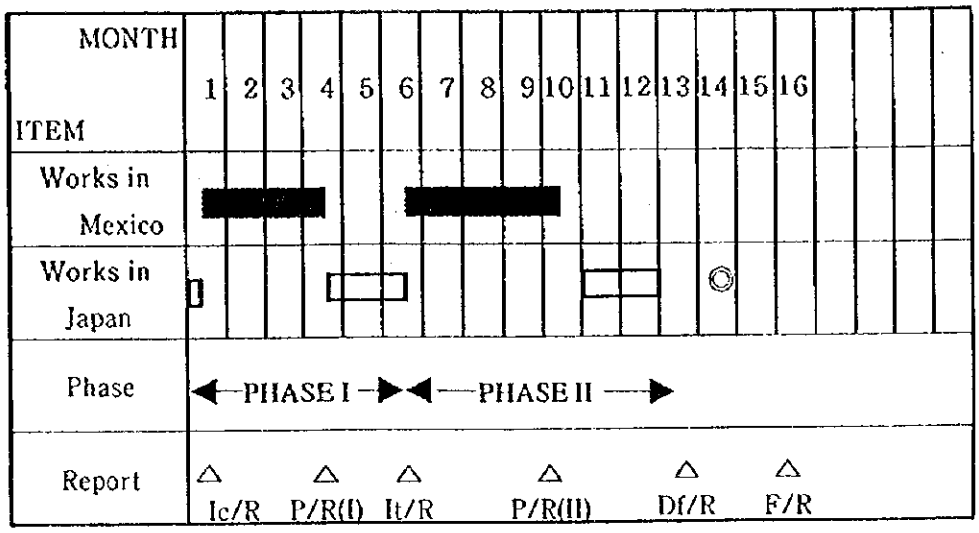
Location Map of Study Area





ANNEX II

TENTATIVE WORK SCHEDULE



(Remarks) Ic / R : Inception Report
P / R(I) : Progress Report(1)
It / R : Interim Report
P / R(II) : Progress Report(2)
Df / R : Draft Final Report
F / R : Final Report
◎ : Comments on Df /R by the Mexico side

③ 協議議事録

ALCANCE DE TRABAJO

PARA EL ESTUDIO DEL PROYECTO DE DESARROLLO INTEGRAL

DE AGRICULTURA, GANADERIA Y DESARROLLO RURAL

DE LA REGION DEL SOCONUSCO

(DISTRITO DE DESARROLLO RURAL NO. 08, TAPACHULA)

EN CHIAPAS, ESTADOS UNIDOS MEXICANOS

ACORDADO ENTRE LA

SECRETARIA DE AGRICULTURA, GANADERIA Y DESARROLLO RURAL

Y

LA AGENCIA DE COOPERACION INTERNACIONAL DEL JAPON

México, D.F., 2 de octubre de 1997.

Ing. Roberto Coutiño Coutiño
Secretario de Agricultura y Ganadería
del Gobierno del Estado de Chiapas

Sr. Takashi Taguchi
Líder de la Misión Japonesa de
Estudio Preliminar
Agencia de Cooperación Internacional del
Japón

Ing. Roberto Domínguez Castellanos
Delegado de la SAGAR
en el Estado de Chiapas

Lic. Andrés Casco Flores
Subsecretario de Planeación
Secretaría de Agricultura, Ganadería y
Desarrollo Rural

I. Introducción

En respuesta a la solicitud del Gobierno de los Estados Unidos Mexicanos (en adelante denominado "el Gobierno de México"), el Gobierno de Japón ha decidido llevar a cabo el Estudio del Proyecto de Desarrollo Integral de Agricultura, Ganadería y Desarrollo Rural en la Región del Soconusco (Distrito de Desarrollo Rural no. 8 de Tapachula, de la Secretaría de Agricultura, Ganadería y Desarrollo Rural, en adelante denominada como SAGAR) en Chiapas, Estados Unidos Mexicanos (en adelante denominado como "el Estudio"), de acuerdo con las leyes y reglamentos vigentes en Japón.

Por lo anterior, la Agencia de Cooperación Internacional del Japón (en adelante denominada como "JICA"), instancia oficial responsable de la implementación de los programas de cooperación técnica del Gobierno de Japón, llevará a cabo el Estudio en estrecha colaboración con las autoridades respectivas del Gobierno de México.

El presente documento establece el alcance de trabajo referente al Estudio.

II. Objetivos del Estudio

Los objetivos del Estudio son:

1. Formular el Plan Maestro de Desarrollo Integral de Agricultura, Ganadería y Desarrollo Rural en la Región del Soconusco (Distrito de Desarrollo Rural no. 8 de Tapachula de la SAGAR) en Chiapas, Estados Unidos Mexicanos.

2. Llevar a cabo un proceso de transferencia de tecnología al personal de la contraparte mexicana mediante la capacitación en el trabajo durante el período del Estudio.

III. Area del Estudio

El Estudio cubre los municipios de Acacoyagua, Acapetahua, Cacahoatán, Escuintla, Frontera Hidalgo, Huehuetán, Huixtla, Mapastepec, Mazatán, Metapa, Suchiate, Tapachula, Tuxtla Chico, Tuzatán, Unión Juárez y Villa Comaltitlán, comprendiendo un área total de 5,500 kms^2 (Anexo I).

IV. Alcance del Estudio

Con la finalidad de alcanzar los objetivos antes mencionados, el Estudio consistirá en las siguientes dos fases:

1. Fase I

1.1 Recopilación y revisión de los datos existentes y la información relativa a:

(1) Condiciones naturales,
(2) Condiciones socioeconómicas,
(3) Condiciones de suelo y uso de la tierra,
(4) Producción de cultivos,
(5) Ganadería y pastos,
(6) Infraestructura agrícola y rural,
(7) Infraestructura de riego y drenaje,
(8) Operación y mantenimiento de las obras relacionadas con riego y drenaje,
(9) Organizaciones de productores rurales,
(10) Organismos de apoyo al desarrollo rural (gubernamentales, del sector privado y no gubernamentales),
(11) Sistema de distribución comercial,
(12) Aspectos ambientales,
(13) Mujeres en Desarrollo (WID), y
(14) Otros.

1.2 Revisión del (los) plan (es) y proyecto (s) de desarrollo existente (s) en la región del Soconusco.

1.3 Recopilar datos adicionales e información a través de estudios de campo.

2. Fase II

2.1 Recopilación adicional de datos e información y estudio de campo detallado en el área de Estudio, si fuese necesario.

2.2 Formulación del Plan Maestro, incluyendo los siguientes componentes.

(1) Plan de Desarrollo Agrícola
(2) Plan de Desarrollo Pecuario
(3) Plan de Desarrollo Rural
(4) Plan de Irrigación y Drenaje
(5) Plan de Operación y Mantenimiento de Obras de Irrigación y Drenaje
(6) Plan de Apoyo a las Organizaciones Rurales
(7) Plan de Apoyo a Organismos que participan en el Desarrollo Rural (gubernamentales, del sector privado y no gubernamentales)
(8) Plan (es) de Desarrollo en Pequeña Escala
(9) Plan de Conservación Ambiental

2.3 Preparar el mapa de potencial de desarrollo, tomando en consideración las condiciones ambientales.

2.4 Realizar un Estudio de Pre-Factibilidad del (de los) Proyecto (s) Modelo (s) seleccionado (s) a través del Estudio de Plan Maestro.

2.5 Recomendaciones.

V. Calendario de Ejecución del Estudio

El Estudio se llevará a cabo de acuerdo con el programa adjunto de trabajo tentativo. (Anexo II).

VI. Reportes

JICA preparará y someterá, a consideración del Gobierno de México, los siguientes reportes en idiomas inglés y español:

1. Reporte Inicial
   Veinte (20) copias en el comienzo de la Fase I del Estudio.

2 Reporte de Avances (1)
   Veinte (20) copias al término del trabajo en México del Estudio en su Fase I (Sólo versión en español).

3. Reporte Intermedio
   Veinte (20) copias en el comienzo del Estudio en la Fase II.

4. Reporte de Avances (2)
   Veinte (20) copias al término del trabajo en México del Estudio en su Fase II (Sólo versión en español).

5. Borrador del Reporte Final
   Veinte (20) copias al final de la Fase II del Estudio. El Gobierno de México emitirá sus comentarios sobre el Borrador del Reporte Final a JICA en un mes después de haber recibido el Borrador del Reporte Final.

6. Reporte Final
   Cincuenta (50) copias en idiomas español e inglés (sólo el Reporte Principal), que serán entregadas dos meses después de haber recibido los comentarios del Borrador del Reporte Final.

En caso de existir divergencias en la interpretación de los documentos, prevalecerá la versión en inglés.

VII. Compromisos del Gobierno de México

1. Para facilitar la ejecución del Estudio, el Gobierno de México tomará las siguientes medidas:

   (1) Garantizar la seguridad del equipo japonés de Estudio,

   (2) Permitir a los miembros del equipo japonés de Estudio entrar, salir y permanecer en el país durante la asignación a los trabajos, y exonerarlos de los registros de extranjería y del pago de los derechos consulares,

   (3) Exonerar a los miembros del equipo japonés de Estudio del pago de impuestos, derechos aduaneros y cualquiera otra imposición sobre equipos, maquinaria y otros materiales que se introduzcan o se saquen fuera de México para la ejecución del Estudio,

   (4) Exonerar a los miembros del equipo japonés de Estudio del pago de impuestos sobre la renta y otras contribuciones de cualquier naturaleza en relación con sus sueldos, remuneraciones o subsistencias pagados por sus servicios en relación con la ejecución del Estudio,

   (5) Extender las facilidades necesarias al equipo de Estudio para la remisión y utilización de los fondos que se transfieran al país desde el Japón, en relación con la ejecución del Estudio,

   (6) Facilitar permisos para que puedan entrar a propiedades privadas o áreas restringidas para llevar a cabo el Estudio,

   (7) Otorgar permisos para transportar de México al Japón, los datos y documentos (incluidos mapas y fotografías) necesarios para llevar a cabo el Estudio, y

   (8) Suministrar el servicio médico necesario.

2. El Gobierno de México se hará cargo de cualquier reclamo que se eleve en contra del equipo japonés de Estudio en el desempeño de sus funciones relativas a la ejecución del Estudio, salvo cuando dichos reclamos provengan de la negligencia o mala conducta de los miembros.

3. La SAGAR actuará como contraparte del equipo japonés de Estudio y también como nexo de coordinación en relación con otras instituciones mexicanas involucradas para garantizar la mejor ejecución del Estudio.

4. La Secretaría de Agricultura y Ganadería del Gobierno del Estado de Chiapas (en adelante denominada como "SAG") actuará como organismo ejecutor. La SAGAR y la SAG se comprometerán, por cuenta propia, a suministrar, en coordinación con otras instancias relacionadas, al equipo japonés de estudio, lo siguiente:

(1) Datos e información disponible sobre el Estudio,
(2) Personal de contraparte,
(3) Espacios de oficina apropiados con el equipo y mobiliario necesario en las instalaciones de SAGAR en Tapachula,
(4) Tarjetas o credenciales de identificación, y
(5) El número necesario de vehículos con choferes.

VIII. Compromisos de JICA

Para la implementación del Estudio, JICA tomará las siguientes medidas:

(1) Enviar, por cuenta propia, el equipo de Estudio a México,

(2) Llevar a cabo la transferencia de tecnología al personal de contraparte mexicana en el desarrollo del Estudio.

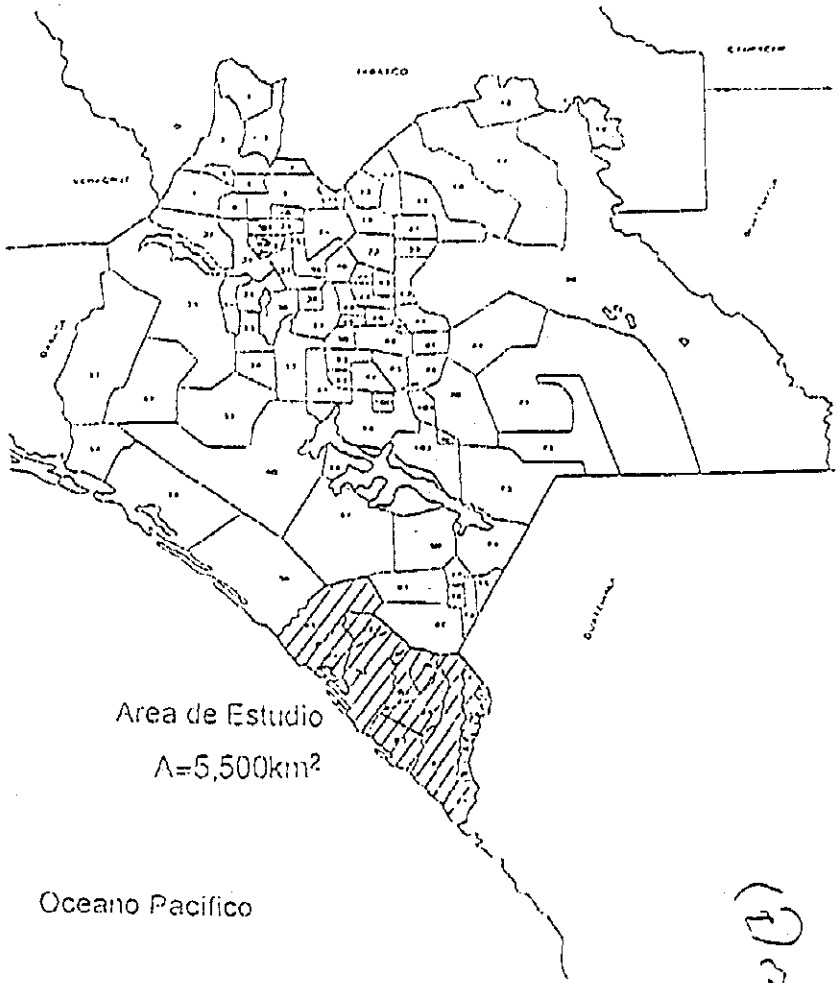
IX. Consultas

JICA y el Gobierno de México se harán las consultas pertinentes con respecto a cualquier asunto que pudiese surgir en relación con el Estudio.

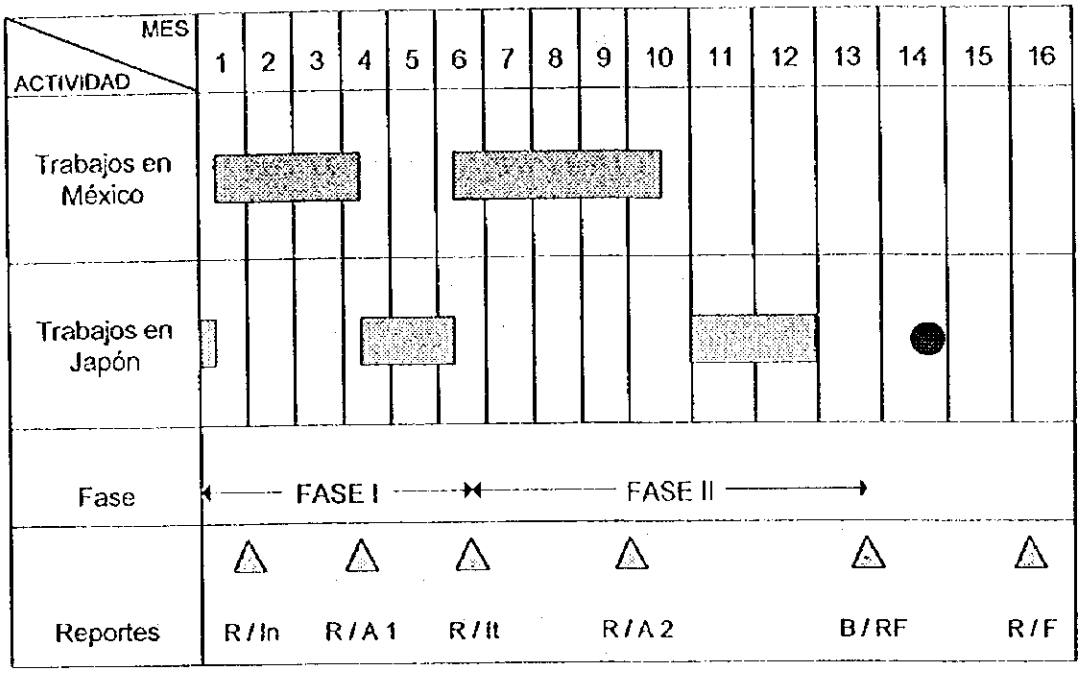
X. Otros

El Alcance de Trabajo se prepara en idiomas inglés y español. En caso de presentarse discrepancias de interpretación derivadas de la traducción, prevalecerá el texto en inglés.

ANEXO 1
Mapa de Ubicación del Area de Estudio



PROGRAMA TENTATIVO DE ACTIVIDADES



Notas :

R / In	Reporte Inicial
R / A 1	Reporte de Avances (1)
R / It	Reporte Intermedio
R / A 2	Reporte de Avances (2)
B / RF	Borrador del Reporte Final
R / F	Reporte Final

● Comentarios del B / RF por la parte mexicana.

MINUTES OF MEETING
ON
SCOPE OF WORK
FOR
THE STUDY
ON
INTEGRA TED AGRICULTURE, LIVESTOCK
AND RURAL DEVELOPMENT PROJECT
OF
THE SOCONUSCO REGION
(THE RURAL DEVELOPMENT DISTRICT No. 8 IN TAPACHULA)
IN
CHIAPAS, UNITED MEXICAN STATES

AGREED UPON BETWEEN
SECRET ARIA T OF AGRICULTURE, LIVESTOCK
AND RURAL DEVELOPMENT
AND
THE JAPAN INTERNA TIONAL COOPERA TION AGENCY

Mexico City, October 2nd , 1997

Mr. Roberto Coutiño Coutiño
Secretary,
Secretariatof Agriculture and Livestock,
Chiapas State Government

Mr. Takashi Taguchi
Leader,
Japanese Preparatory Study Team,
Japan International Cooperation
Agency

Mr. Roberto Dominguez Castellanos
Chiapas State Delegate,
Secretariatof Agriculture,
Livestock and Rural Development

Mr. Andrés Casco Flores
Under-secretary of Planning,
Secretariatof Agriculture, Livestock
and Rural Development

The preparatory study team (hereinafter referred to as "the Team") organized by Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by Mr. Takashi Taguchi visited the United Mexican States from September 22nd to October 10th, 1997 for the purpose of discussing and exchanging views in relation to the Study on Integrated Agriculture, Livestock and Rural Development Project of the Soconusco region (the Rural Development District No.8 of SAGAR in Tapachula), in Chiapas, United Mexican States (hereinafter referred to as " the Study") with the officials concerned of the Government of the United Mexican States (hereinafter referred to as" the Government of Mexico").

As a result of the discussions, the Government of Mexico and the Team mutually agreed to the Scope of Work for the Study.

The following Minutes has been prepared to confirm the main issues discussed and matters agreed upon by both sides in connection. The list of participants in a series of meetings is attached as ANNEX I .

1. Joint Committee

For the smooth and effective implementation of the Study in terms of technical and administrative aspects, it was mutually agreed to establish a Joint Committee which shall be comprised of various organizations concerned with the Study. The chairperson of the Committee shall be Secretary of Agriculture and Livestock of Chiapas State Government, and the structure of the Committee shall be as shown in ANNEX II . Basically the Committee will be held each time when the Japanese study team explains the Reports and/or if necessity arises.

2.The Government of Mexico requested that the following equipment necessary for the Study which shall be provided by JICA.

-Vehicle(s)

-Personal computer(s)

The Team promised to convey the request to the JICA headquarters.

3.The Government of Mexico requested the counterpart training in Japan and to organize seminar(s). The Team promised to convey the request to the JICA headquarters.

4.The Government of Mexico requested that reports mentioned in Scope of Work (points from VI.1 to VI.5) will be submitted to the International Affairs General Direction of International Affairs, SAGAR one week before the respective Joint Committee meeting.

5. The Government of Mexico promised to provide the Study team with desks, chairs, an extension telephone line and a secretary in the office. One vehicle with a driver will also be provided.

6.The Team requested the exclusive use of one telephone line in the office for the Study. Government of Mexico took note of it.

7. The Final Report shall be opened to public whenever it shall be requested.

ANNEX I

List of Participants

MEXICAN SIDE

Secretariat of Agriculture, Livestock and Rural Development

Mr. Andrés Casco Flores	Under-secretary of Planning
Mr.Victor Hugo Morales	General Director of International Affairs
Mr. Roberto Domínguez Castellanos	Delegate at the State of Chiapas
Mr.Manuel Sánchez Montes	Under-delegate of Agriculture
Mr.Eulalio Fernández Bello	Responsible of the Rural Development District 08, Tapachula.
Mrs.Lourdes Cruz Trinidad	Director of Cooperation of GDAI
Mr. Fernando de León Espinoza	Director of Coordination and Linking of INIFAP's Experimental Field "Rosario Izapa"
Mr. Yukio Miyaishi	Cooperation Advisor of GDAI
Mrs. Martha Flores Cervantes	Under-director of GDAI
Mr.Luis Ricardo López Figueroa	Chief Departament of GDAI

Government of the State of Chiapas

Mr.Roberto Coutiño Coutiño	Secretary of Agriculture and Livestock
Mr.Walter López Báez	Under-secretary of Agriculture
Mr. Efraín Melgar Bravo	Delegate at the Soconusco Region

State of Chiapas

Mr.Jorge Olaf Oropeza Guillén	President of Fundación PRODUCE Chiapas, AC

JAPANESE SIDE

The Japanese Survey Team

Mr. Takashi Taguchi	Team Leader
Mr. Akihide Enoki	Member
Mr. Hiroaki Shouji	Member
Mr. Masayuki Aga	Member
Mr. Yoshiaki Nishikawa	Member
Mr. Koji Yamanaka	Member
Mr. Kazuya Suzuki	Member
Mrs. Yuko Yagui	Interpreter

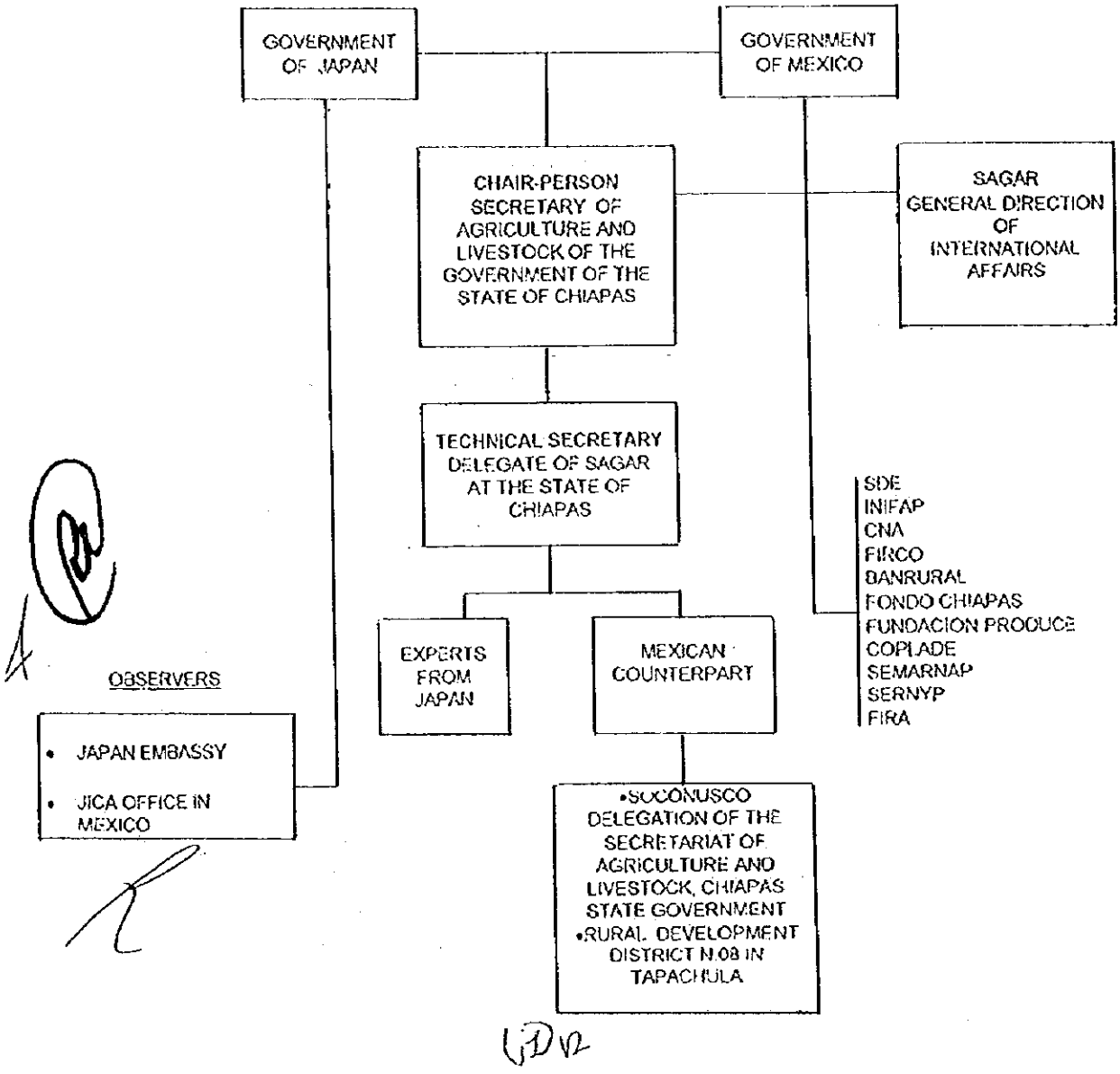
The Embassy of Japan in Mexico

Mr. Takumi Watanabe	Secretary

Japan International Cooperation Agency

Mr. Ken Kinoshita	General Director
Mr. Ryozo Hanya	Director
Ms. Junko Mimaki	Under-director
Mr. Jorge Díaz	Secretary

STRUCTURE OF THE JOINT COMMITTEE FOR THE STUDY ON INTEGRATED AGRICULTURE, LIVESTOCK AND RURAL DEVELOPMENT PROJECT OF THE REGION OF SOCONUSCO, CHIAPAS, MEXICO



MINUTA DE LA REUNION

SOBRE EL ALCANCE DE TRABAJO PARA EL ESTUDIO DEL PROYECTO DE DESARROLLO INTEGRAL DE AGRICULTURA, GANADERIA Y DESARROLLO RURAL DE LA REGION DEL SOCONUSCO (DISTRITO DE DESARROLLO RURAL NO. 08, TAPACHULA) EN CHIAPAS, ESTADOS UNIDOS MEXICANOS

ACORDADO ENTRE LA

SECRETARIA DE AGRICULTURA, GANADERIA Y DESARROLLO RURAL

Y

LA AGENCIA DE COOPERACION INTERNACIONAL DEL JAPON

México, D.F., 2 de octubre de 1997.

Ing. Roberto Coutiño Coutiño
Secretario de Agricultura y Ganadería
del Gobierno del Estado de Chiapas

Sr. Takashi Taguchi
Líder de la Misión Japonesa de
Estudio Preliminar
Agencia de Cooperación Internacional del
Japón

Ing. Roberto Domínguez Castellanos
Delegado de la SAGAR
en el Estado de Chiapas

Lic. Andrés Casco Flores
Subsecretario de Planeación
Secretaría de Agricultura, Ganadería y
Desarrollo Rural

El equipo de estudio preliminar (en adelante denominado como "el Equipo") organizado por la Agencia de Cooperación Internacional del Japón (en adelante denominada como "JICA") y encabezada por el Sr. Takashi Taguchi, visitó los Estados Unidos Mexicanos del 22 de septiembre al 10 de octubre de 1997, con el propósito de discutir e intercambiar opiniones sobre el Estudio del Proyecto de Desarrollo Integral de Agricultura, Ganadería y Desarrollo Rural en la Región del Soconusco (Distrito de Desarrollo Rural No.8 de la SAGAR en Tapachula), Chiapas de los Estados Unidos Mexicanos (en adelante denominado como "el Estudio") con los funcionarios respectivos del Gobierno de los Estados Unidos Mexicanos (en adelante denominado como "el Gobierno de México").

Como resultado del intercambio de opiniones, el Gobierno de México y el Equipo acordaron mutuamente el Alcance de Trabajo para el Estudio.

La siguiente minuta fue preparada para confirmar los principales temas discutidos y los asuntos acordados entre ambas partes. La lista de los participantes en las diversas reuniones se adjunta como Anexo 1.

1. Comité Conjunto

Para la mejor y efectiva implementación del Estudio en los aspectos técnicos y administrativos, ambas partes acordaron establecer el Comité Conjunto, que comprenderá varias organizaciones relacionadas con el Estudio. El presidente del Comité será el Secretario de Agricultura y Ganadería del Gobierno del Estado de Chiapas, y el organigrama del Comité será como se muestra en el Anexo 2. En principio, el Comité se reunirá cada vez que el Equipo japonés de Estudio explique los reportes y/o cuando sea necesario.

2. El Gobierno de México solicitó el siguiente equipo necesario para el Estudio, el cual será sumistrado por JICA.

- Vehículo (s)
- Computadora (s) personal (es)

El Equipo se comprometió a llevar esta solicitud a la oficina central de JICA.

3. El Gobierno de México solicitó la capacitación del personal de contraparte en Japón y la organización de seminario (s)
El Equipo se comprometió a llevar esta solicitud a la oficina central de JICA.

4. El Gobierno de México solicitó que los reportes mencionados en el Alcance de Trabajo (de los puntos VI.1 al VI.5) sean remitidos a la Dirección General de Asuntos Internacionales de la SAGAR con una semana de anticipación a la reunión de Comité Conjunto respectiva.

5. El Gobierno de México se comprometió a proveer de escritorios, sillas, una extensión de línea telefónica y una secretaria en la oficina asignada al Estudio. También será suministrado un vehículo con chofer.

6. El Equipo japonés solicitó el uso exclusivo de una línea telefónica en la oficina asignada al Estudio. El Gobierno de México tomó nota de dicha solicitud.

7. El Reporte Final estará disponible para consulta al público en general cuando así se requiera.

ANEXO 1

Lista de Participantes

PARTE MEXICANA

Secretaría de Agricultura, Ganadería y Desarrollo Rural

Lic. Andrés Casco Flores	Subsecretario de Planeación
Lic. Víctor Hugo Morales	Director General de Asuntos Internacionales
Ing. Roberto Domínguez Castellanos	Delegado en el Estado de Chiapas
Ing. Manuel Sánchez Montes	Subdelegado de Agricultura
Ing. Eulalio Fernández Bello	Encargado del DDR no. 08, Tapachula
Ing. Lourdes Cruz Trinidad	Directora de Cooperación de la DGAI
Biól. Fernando de León Espinoza	Director de Coordinación y Vinculación del INIFAP del Campo Experimental "Rosario Izapa"
Ing. Yukio Miyaishi	Asesor de Cooperación de la DGAI
Lic. Martha Flores Cervantes	Subdirectora de la DGAI
Lic. Luis Ricardo López Figueroa	Jefe de Departamento de la DGAI

Gobierno del Estado de Chiapas

Ing. Roberto Coutiño Coutiño	Secretario de Agricultura y Ganadería
Ing. Walter López Báez	Subsecretario de Agricultura y Ganadería
MVZ. Efraín Melgar Bravo	Delegado de la Región Soconusco

Estado de Chiapas

Sr. Jorge Olaf Oropeza Guillén	Presidente de la Fundación PRODUCE Chiapas, A.C.

PARTE JAPONESA

El Equipo de Estudio Preliminar

Sr. Takashi Taguchi	Jefe de la Misión
Sr. Akihide Enoki	Miembro
Sr. Hiroaki Shouji	Miembro
Sr. Masayuki Aga	Miembro
Sr. Yoshiaki Nishikawa	Miembro
Sr. Koji Yamanaka	Miembro
Sr. Kazuya Suzuki	Miembro
Sra. Yuko Yagui	Intérprete

Embajada de Japón en México

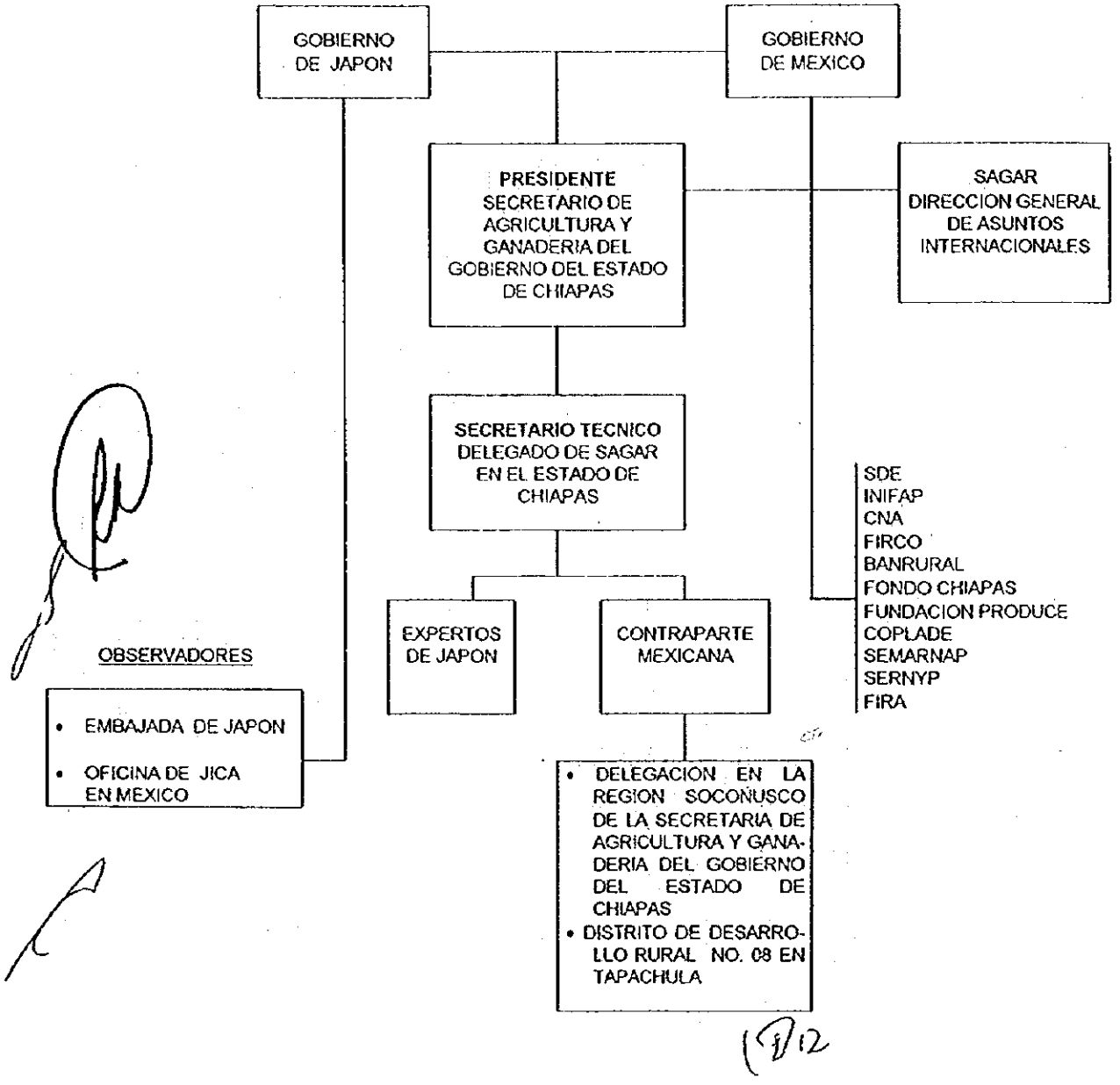
Sr. Takumi Watanabe	Secretario

Agencia de Cooperación Internacional del Japón

Sr. Ken Kinoshita	Director General
Sr. Ryozo Hanya	Director
Srita. Junko Mimaki	Subdirectora
Sr. Jorge Díaz	Secretario

ANEXO 2

ORGANIGRAMA DEL COMITE CONJUNTO
PARA EL ESTUDIO DEL PROYECTO DE DESARROLLO INTEGRAL DE AGRICULTURA, GANADERIA Y DESARROLLO RURAL EN LA REGION DEL SOCONUSCO, CHIAPAS, MEXICO



④ 収集資料一覧

番号	資料の名称	発行年	判型	オリジナル/コピー	部数	収集先／発行機関	寄贈／購入	
2	ANUARIO EXTADISTICO DEL ESTADO DE CHIAPAS	1996			1	INEGI	donation	
4	PROGRAMA DE DESARROLLO AGROPECUARIO				1	Estado Chiapas	donation	
17	PRODUCE. FUNDACION PRODUCE CHIAPAS,A.C.				1	PRODUCE	donation	
19	DOCUMENTOS BASICOS DEL SECTOR AGROPECUARIO				1	SAGAR	donation	
33	PROYECTO HIDRAULICO DE LA COSTA DE CHIAPAS		A4	COPY	1	CNA	donation	
35	Programa de ecologia, reursos naturales y pesca, 1995-2000, Chiapas			ORIGINAL	1	Gobierno del Estado, Chiapas	donation	
36	Carta edafologica(D15-2,-5) 1:250,000		MAP	ORIGINAL	1	INEGI	purchase	
37	El sistema de informacion geografica y estadistica de ECOSUR			ORIGINAL	1	El Colegio de la Fsontara Sur	donation	
38	Documento de lineamrentos de Trabajo estrategieo de la direccion.....			COPY	1	SEMARNAP	donation	
39	Reserva de la biosfera "La Enesurijada"(folleto)			COPY	1	Instituto de Historia Natural (SEMARNAP)	donation	
40	Resultados y conclusiones de trabajos de inuestigacion y monitoreo sobre acumulacion de sedimentos...			COPY	1	Instituto de Historia Natural (SEMARNAP)	donation	
41	Listado de las esperies de vertebrados terrestres (La Enrcucijada)			COPY	1	Instituto de Historia Natural (SEMARNAP)	donation	
42	Resumen de datos basicos(La Enc.)			COPY	2	Instituto de Historia Natural (SEMARNAP)	donation	
43	Reserva de la Biosfera, "El Triunfo"(folleto)			ORIGINAL	1	Instituto de Historia Natural (SEMARNAP)	donation	
44	Ordenamiento ecologico para la region costera de Chiapas			COPY	1	Instituto de Historia Natural (SEMARNAP)	donation	
45	Gerencia de distritos de temporal tecnificado			ORIGINAL	1	Instituto de Historia Natural (SEMARNAP)	donation	
46	Todes reguerimos de un buen consejo...(folleto)			ORIGINAL	1	INE	donation	
47	I Sabes que con la Funadacion Produce..(folleto)			ORIGINAL	1	PRODUCE	donation	
48	About ISMAN			ORIGINAL	1	ISMAN	donation	
51	Deforestacion y cambios en los patrones del uso del suelo...			COPY	1	El Colegio de la Frontera Sur	donation	
53	Challenges of development for rural communities in Chiapas			COPY	1	El Colegio de la Frontera Sur	donation	
54	Irrigation Management Transfer in Mexico	1995	A4	COPY	1	WORLD BANK	donation	t/r No.292

番号	資料の名称	発行年	判型	ｵﾘｼﾞﾅﾙ/コピー	部数	収集先／発行機関	寄贈／購入	
55	TERCERA REUNION CIENTIFICA FORESTAL Y AGROPECUARIA DE CHIAPAS	1997	A4	ORIGINAL	1	SAGAR	donation	ISSN 1405-1540
56	Rural Financial Markets in Mexico		A4	COPY	1	SAGAR	donation	
57	IV Foro de Financiamiento y oportunidades de inversion del sureste de Mexico	1996	A4	ORIGINAL	1	Gobierno del Estado de Chiapas	donation	
58	Fond Chiapas -desarrollar la riquenza de Chiapas	1996	FD	ORIGINAL	1	Chiapas Trust Fund	donation	
59	Chiapas -directorio oficial del estado de Chiapas-	1997	A4	ORIGINAL	1	Gobierno del Estado de Chiapas	donation	
60	Chiapas -Hacia el nuevo milenio-	1997	FD	ORIGINAL	1	Secretaria de Desarrollo Economico , Chiapas	donation	
61	Fondo Chiapas -English version-	1996	A4	ORIGINAL	2	Fondo Chiapas	donation	
62	Guia del Inversionista	1997	A4	ORIGINAL	1	Secretaria de Desarrollo Economico , Chiapas	donation	
63	Fondo Chiapas -background, opportunities, projects , objectives and goals	1997	A4	ORIGINAL	1	Fondo Chiapas	donation	
64	Asociacion Mexicana de Criadores de Cebu -I congreso internacional de razas cebuinas- "Lecheria Tropical"	1997	A5	ORIGINAL	1	Fundacion Produce Chiapas	donation	
65	Chiapas Agropecuario	1995	A5	ORIGINAL	1	SAG,Chiapas	donation	p12
66	El Rambutan; alternativa para la produccion fruicola de la costa de Chiapas	1997	A5	ORIGINAL	1	INIFAP Rosario Izapa, SAGAR	donation	p40
67	Modulos demonstrativos de produccion de Maiz en la depresion central de Chiapas	1997	A5	ORIGINAL	1	INIFAP Centro de Chiapas, SAGAR	donation	p8
68	Carta Geografica del Estado de Chiapas	1995	MAP	ORIGINAL	1	HACIENDA	donation	
69	Carta de Climas 1:1,000,000	1981	MAP	ORIGINAL	2	SPP, Mexico	donation	
70	Ley organika del sistema BANRURAL	1986	A4	COPY	1	-	donation	
71	Rural Financial Markets in Mexico	1986	A4	COPY	1	SAGAR	donation	p27
72	ECOSUR関連資料	-	-	-	-	ECOSUR	donation	
73	ISMAM関連資料	—	—	—	-	ISMAM他	donation	
74	その他資料	—	—	—	-	-	donation	

JICA